

平成 23 年 1 月 11 日
東北大学会計大学院

講演会のお知らせ

下記の通り、会計大学院主催の講演会を実施します。

2005 年のカネボウ事件に代表される企業における会計上の不祥事の発生は、現在においても決して少ないものではありません。会計上の不祥事に対する最新の議論については、公認会計士業界だけでなく日本弁護士連合会、証券取引等監視委員会、東京証券取引所など日本の資本市場を支える各種機関でも行われており、目が離せない状態になっています。このような状況を踏まえて、実務の最前線で御活躍なさっている中山清美氏をお招きして、企業における不正の発生と監査上の対応についてご講演賜りたいと存じます。

本講演会は会計大学院の講義「監査制度」の一環として実施されますが、当該講義の受講生以外もふるってご参加ください。

記

題目：「企業における不正の発生と監査上の対応、公認会計士の役割」

講師：中山 清美（なかやま きよみ）氏

公認会計士、公認不正検査士、新日本有限責任監査法人シニアパートナー、
(講師略歴)

金融庁 企業会計審議会内部統制部会作業部会委員、経済産業省 企業の I T 統制に関する調査検討委員会作業部会委員等を務める。

現：日本公認会計士協会理事

日時：2011 年 1 月 21 日（金） 9:00～10:20

場所：東北大学経済学部・大学院 第 6 講義室

主催：東北大学 会計大学院

学外からのお問い合わせ：

学外の方でご出席希望の方は、1 月 20 日(木)までに、東北大学大学院事務分室 (tuasqa@econ.tohoku.ac.jp)までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上